

湘南汐見台公園 整備・管理計画

2024（令和6）年5月
神奈川県藤沢土木事務所

構 成

はじめに	2
第 1 章 湘南汐見台公園の概要と特性	3
1－1 湘南汐見台公園の概要	
1－2 公園の特性	
1－3 重点的な課題	
第 2 章 公園のめざす姿と重点的な目標	9
2－1 公園のめざす姿	
2－2 今後 10 年間を見据えた重点的な目標	
第 3 章 取組方針	11
3－1 管理運営方針	
3－2 安全・安心な公園への方針	
3－3 ゾーン別の方針	
3－4 整備の方針	

はじめに

「湘南汐見台公園 整備・管理計画」は、「神奈川県立都市公園の整備・管理の基本方針」（以下「基本方針」という。）に基づき、湘南汐見台公園の特性に応じた整備や管理運営を実施していくため、公園特性や社会状況を踏まえて、今後 10 年間で特に配慮すべき課題を整理した上で、公園のめざす姿とその実現に向けた重点的な目標、取組方針を定めたものです。

県立都市公園は、公園管理者、指定管理者、関係団体、公園利用者など、多様な主体が整備や管理、運営に関わっていますが、公園に関わる様々な人たちが、公園の特性やめざす姿、取組方針などを共有し、それぞれの主体が効果的・効率的な取組につなげていくために、この計画を活用していきます。

また、目標の達成状況や社会環境の変化などを踏まえ、おおむね 5 年を目安に、必要に応じて計画の見直しを行っていきます。

【参考】神奈川県立都市公園の整備・管理の基本方針

整備と管理の方向性について、5 つの視点から 10 の施策の方向性と 24 の施策の展開による体系を示しています。

視点	施策の方向性	施策展開の具体例
Ⅰ 自然環境の保全と活用	(1) 生態系や生物多様性の保全	① 自然環境情報の共有と整備・管理方法への反映
		② 外来生物対策や自然植生復元などの動植物の生息環境づくり
	(2) 地球環境問題等への地域からの対応	③ 環境学習フィールドとしての機能向上
		④ 環境負荷軽減の推進と都市間環境問題へのアプローチ
Ⅱ 災害対応の推進	(3) 緊迫する自然災害への対応	⑤ より具体の発災時想定に基づく連携対応強化による防災力の向上
		⑥ 様々な災害に対応する防災施設の整備
Ⅲ ユニバーサルデザインの推進	(4) 誰もが安全・安心にすごせる公園づくり	⑦ 安全で安心な公園のための施設の整備と管理
		⑧ ユニバーサルデザインの推進
		⑨ 誰もが楽しめる利用・健康増進プログラムや憩いの空間の提供
Ⅳ 地域活性化への貢献	(5) 歴史や文化の継承と創造	⑩ 歴史資源や伝統行事の継承
		⑪ 地域文化を育む舞台となる公園づくり
	(6) 地域と一体となった魅力の向上	⑫ 周辺施設や観光資源とのネットワーク
		⑬ 地域活性化の推進 ⑭ 風景美術館を目指した景観づくり
Ⅴ 効率的で効果的な公園整備とサービス	(7) 質の高いサービスの提供	⑮ 指定管理者制度の効果的運用
		⑯ ニーズ把握を踏まえた施設・サービスの充実
		⑰ 広報、情報発信等の工夫
	(8) 多様な主体との連携	⑱ 連携の多様化
		⑲ 民間活力の利用（Park-PFI等の活用）
		⑳ 連携のための仕組みの推進
	(9) 既存公園の再生	㉑ 公園施設長寿命化計画の策定と更新
		㉒ 公園再生の着実な推進
	(10) 都市の魅力を高める都市公園整備の着実な推進	㉓ 都市公園の着実な整備の推進
		㉔ 国と連携した緑の拠点整備

第 1 章 湘南汐見台公園の概要と特性

1－1 湘南汐見台公園の概要

(1) 所在地 : 茅ヶ崎市汐見台

(2) 都市計画の概要

ア 都市計画決定

	日付	番号	面積
当初	1937 (昭和 45) 年 9 月 18 日	県告示第 830 号	1.4ha

イ 公園種別 近隣公園

(3) 都市公園の開設の概要

	日付	面積
当初	1972 (昭和 47) 年 4 月 1 日	1.6ha

(4) 位置図



(5) 航空写真



※赤線内が概略の公園区域です

地図・空中写真閲覧サービス（国土地理院 2019 年撮影）をもとに神奈川県で加工

(6) 公園の主な施設

多目的グラウンド（運動広場）、四阿、ゆうぎ広場、少年野球場等

(7) 利用状況

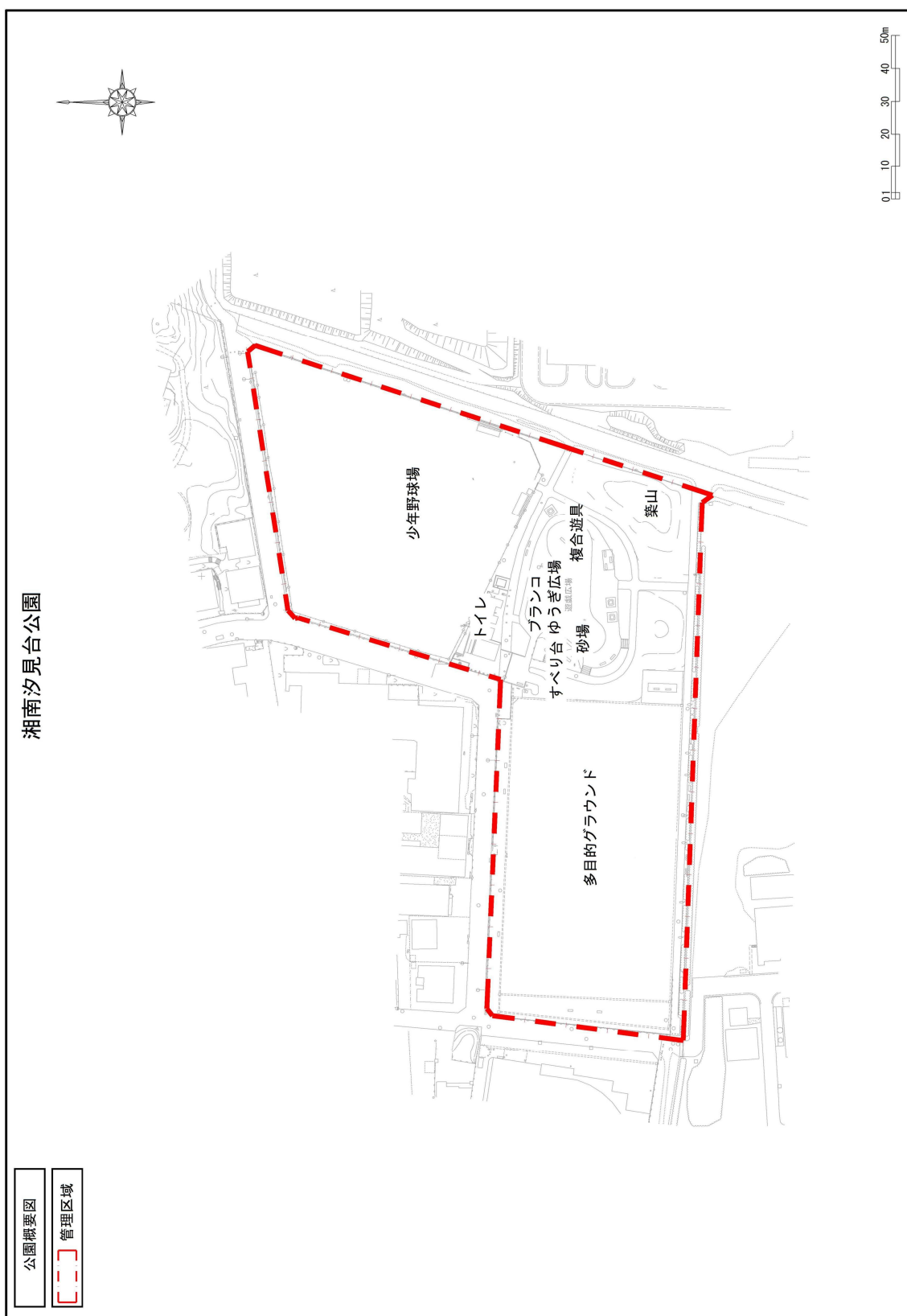
令和元年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
合計（人）	7,700	10,200	7,700	9,300	7,800	8,800
104,900	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
	7,100	8,400	8,100	9,400	9,100	11,300

※コロナ禍前の状況

(8) 主なイベント開催状況

「やさしいうんどう教室」や「汐見台からだ元気体操」といった県民の健康増進と日常的な利用促進のためのイベント、辻堂海浜公園など周辺公園と連携して地域の魅力を発見するイベントも開催されています。

【湘南汐見台公園概要図】



1－2 公園の特性

(1) 公園の成り立ち

湘南汐見台公園は、藤沢市の下水道処理場の建設予定地となっていた場所でしたが、地域の方々から、子供たちの遊び場として公園の整備を求める多くの要望があり、県が都市公園として位置づけ、1970（昭和 45）に都市計画決定されました。

1970（昭和 45）年から整備に着手し、1972（昭和 47）年 4 月に開園しました。

開園当初から、子供の遊び場（ゆうぎ広場）や少年野球場、多目的グラウンド（運動広場）等が整備されており、施設毎に何度か改修が行われています。

(2) 公園の特性

湘南汐見台公園は、地域に密着した公園として、様々な遊具が設置されており、近隣の小学校や幼稚園等の子供たちの遊びの場として利用されています。

このほか、少年野球、サッカー、ラグビー、ゲートボール等、幅広い年齢層の方々が気軽にスポーツを楽しむことができるグラウンドも設置されています。



子供たちによる花植え

(3) 公園特性の全体把握表

「神奈川県立都市公園の整備・管理の基本方針」に示す特性項目により、湘南汐見台公園の特性を整理します。

特性	特性項目	公園の状況
自然	①緑地	公園内の樹木は全て植栽である。
	②地形状況	起伏の無い平坦な地形となっている。
防災	③防災	広域避難やヘリコプターの臨時離発着場所だけではなく、災害対策基本法に基づく指定緊急避難場所にも指定されており、茅ヶ崎市とは避難者受け入れについての協定を締結している。
歴史文化保有状況	④歴史	1926（大正 15）年に設置された横須賀海軍砲術学校辻堂演習場があり、戦後、在日海軍に接収されたが、その後返還され、その一部を公園として整備した。
交通状況	⑤交通アクセス	最寄り駅：「辻堂駅」から約 2 km。駅からバスあり。 最寄り IC「藤沢 IC」から約 4 km。
	⑥駐車場容量	（駐車場は辻堂海浜公園を利用）
周辺状況	⑦ 2 km 圏内（徒歩）	北側はほぼ市街地化され、鉄道沿いは特に密な市街地となっている。また、海岸部は細長く防風・防砂林が見られる。圏域人口は約 7.5 万人。
	⑧ 10 km 圏内（乗り物）	平坦部はほぼ市街地となっており、低丘陵地はゴルフ場や霊園、教育施設が立地するとともに小規模な集落が点在している。圏域人口約 100 万人。
レクリエーション施設	⑨レクリエーション	多目的グラウンド（運動広場）、少年野球場、ゆうぎ広場、健康遊具
利用者	⑩利用者数	年間約 10 万人
	⑪利用者ニーズ	「子供の遊び」、「野外スポーツ」、「散策・散歩」利用が多い。
	⑫イベント	やさしい運動教室などが開催されている。
開園時期	⑬開園時期	1972（昭和 47）年の開園
住民参加	⑭住民参加	地元小学校等との花壇づくりが行われている。

(4) 公園の魅力

本公園は、ゆうぎ広場、少年野球場、多目的グラウンド（運動広場）、健康遊具をコンパクトに配置した公園で、日頃から、地域の親子連れが遊戯広場で遊んだり、少年野球場や多目的グラウンドを使って、少年野球や少年サッカーの試合が行われるなど、地域住民の憩いの場として愛されています。

このほか、健康遊具を使った「やさしい運動教室」を定期的で開催しており、高齢者の方も気軽に運動を楽しむ場として利用されています。

1-3 重点的な課題

基本方針に示した、県立都市公園が抱える8つの課題（下表【参考】参照）の中で、湘南汐見台公園において、今後10年間で特に配慮が必要な課題を次のとおり設定します。

課題1 効率的で効果的な公園整備と維持管理

湘南汐見台公園は、住宅地に隣接し、身近な公園として幅広い年齢層の方々が利用しており、施設の利用頻度が高く、また、海からの飛砂や塩害といった影響もあり、老朽化が進んでいます。

本公園を快適で安全に利用していただくためには、施設を適切に維持管理し、長寿命化を図る必要があります。

また、本公園には管理職員が常駐していないため、日常の施設管理については、職員が常駐する辻堂海浜公園から、本公園の施設状況を確認・把握できるシステムを設置するなどして対応する必要があります。

課題5 大規模な自然災害への具体的で実効性のある対応

湘南汐見台公園は、汐見台小学校と松下政経塾とともに、茅ヶ崎市の広域避難場所に指定されていることを踏まえ、防災機能の確保・充実を図る必要があります。

課題6 高齢者、障がい者など誰もが楽しめる公園づくり

湘南汐見台公園は、住宅地に隣接し、地域の小さな子供から高齢者まで、幅広い年齢層の方々が公園を利用されているとともに、公園全体が平坦で誰でも利用しやすい環境であるなか、ユニバーサルデザインを採用した遊具や健康遊具、休憩施設の充実など、より一層、誰もが楽しめる公園づくりを進めていく必要があります。

【参考】今後の県立都市公園の整備・管理に係る課題（「基本方針」より）

課題1	効率的で効果的な公園整備と維持管理
課題2	県立都市公園の整備・管理の新たな指標の確立
課題3	サービス水準の確保と更なる向上
課題4	持続可能な社会の実現への更なる取り組み
課題5	大規模な自然災害への具体的で実効性のある対応
課題6	高齢者、障がい者など誰もが楽しめる公園づくり
課題7	周辺資源との機能連携や情報発信の工夫を通じての地域活性化への貢献
課題8	県民、NPO、民間事業者など多様な主体との協働・連携の推進

第2章 公園のめざす姿と重点的な目標

2-1 公園のめざす姿

湘南汐見台公園は、地域の方々から、子供たちの遊び場の整備を求める要望を受けて設置された公園で、子供たちが遊具で安全に遊び、安心して球技を行える場所であるとともに、近隣住民の散策、休養、休息する場所として利用されています。

また、市街地の中にある貴重なオープンスペースであり、災害時には地域の避難場所としての役割も担っています。

一方、施設の老朽化など課題も生じていることから、誰もが安全、安心して公園を利用できるよう運営管理に努め、適切な維持補修及び改修に取り組むとともに、地域の避難場所としての防災機能を確保していきます。

【湘南汐見台公園のめざす姿】

- 地域に愛される身近な公園として、安全・安心に利用できる場を提供する
- 大規模災害時の広域避難地としての機能を確保する

2-2 今後10年間を見据えた重点的な目標

湘南汐見台公園のめざす姿を実現するため、基本方針の施策体系（視点、施策の方向性、施策展開の具体例）から、次のとおり今後10年間を見据えた重点的な目標を設定します。

目標の達成にあたっては、公園の管理者である県、指定管理者だけでなく、地元市や県民の方々など、多様な主体との協働により進めることとします。

【目 標】 身近な公園として愛され、地域とともにある公園

花壇づくりや樹木保全等の維持管理にあたっては、地域や学校等の方々が積極的に参加し、公園への愛着を深めてもらうよう、公園管理者との協働作業や情報交換の実施に取り組みます。

あわせて、近隣の生活環境に配慮し、飛砂対策として芝生や緑地の保全育成等に取り組みます。

【施策体系】・視点 IV地域活性化への貢献

- ・施策の方向性 （6）地域と一体となった魅力の向上
- ・施策展開の具体例 ⑬地域活性化の推進

【目 標】 誰にでも楽しんでもらえる安全で快適な利用環境の提供

利用者が直接触れて利用する遊具、運動施設、ベンチといった施設については、点検と補修を徹底することにより、ハザード（人為的な危険性）除去に取り組みます。

あわせて、障がいのある方や高齢の方などにも優しい公園となるよう、施設の修繕や改修にあたっては、ユニバーサルデザインを取り入れて整備を進めます。

【施策体系】・視点 IIIユニバーサルデザインの推進

- ・施策の方向性 (4) 誰もが安全・安心にすごせる公園づくり
- ・施策展開の具体例 ⑦安全で安心な公園のための施設の整備と管理

【目 標】 老朽化した施設の計画的な更新

本公園の施設管理にあたっては、不具合が発生した後に施設を更新する事後保全型から、小まめに点検や修繕を繰り返すことによって施設の長寿命化を図る予防保全型に転換し、施設の維持や更新にかかるトータルコストの低減を図り、年度ごとのかかる費用の平準化を図りながら、老朽化した施設の計画的な更新を行います。

また、機能向上や維持管理経費の削減に着目した施設の再生にも取り組むとともに、法令・規則等の改正に対応した施設改修にも取り組みます。

【施策体系】・視点 V効率的で効果的な公園整備とサービス

- ・施策の方向性 (9) 既存公園の再生
- ・施策展開の具体例 ⑳公園長寿命化計画の策定と更新

【目 標】 広域避難場所としての機能向上

茅ヶ崎市の関係部局や地元自治会等と協議・調整を行い、災害発生時や復旧復興時の公園利活用についてのマニュアル作成や防災訓練の実施等を検討します。

【施策体系】・視点 II災害対応の推進

- ・施策の方向性 (3) 緊迫する自然災害への対応
- ・施策展開の具体例 ⑤より具体の発災時想定に基づく連携対応強化による防災力の向上

第3章 取組方針

今後 10 年間を見据えた重点的な目標を実現するため、管理運営及び整備に関する方針等について、次のとおり定めます。

3—1 管理運営方針

(ア) 基本方針

公園の利用主体は周辺地域に居住する親子であることから、子供の遊び場や園路などを安全で快適に利用できるよう、管理運営を行います。

(イ) 自然環境保全方針

飛砂対策としての芝生や緑地の保全に努めるとともに、各植物の特性及び生態系に配慮します。

(ウ) 運営方針

- 公園をフィールドとして活動する多様な人材とネットワークの形成に努めるとともに、様々な市民グループとの連携によって利用促進に努めます。
- ゴミの持ち帰りや省エネルギー、クリーンエネルギーの活用を推進し、循環型社会への普及啓発に努めるとともに、公園内の植物管理に伴って発生する木や枝等の園内リサイクル等のゼロエミッションに努めます。
- 広報や情報発信等の工夫を行い、利用者と双方向のコミュニケーションを図りながら、利用促進に必要な取組を管理運営に反映します。

(エ) 維持管理方針

- 公園施設や設備については、その機能や特性を十分理解した上で、清潔かつ正常な状態とし、利用者が安全で快適に利用できるよう適正な維持管理を行います。
- 利用者ニーズや社会情勢の変化を踏まえ、費用対効果を考慮しながら公園再生に取り組む維持管理を行います。
- 植物管理（植込地、芝生、植栽樹木等管理）については、適正に持続、育成するよう必要な維持管理を行い、飛砂対策としての機能を確保します。
- 利用者や様々な団体との情報交換を図りながら、維持管理業務を行います。

3—2 安全・安心な公園への方針

地震・台風・大雨等への対応とともに、公園施設の老朽化に起因する事故の発生を未然に防止し、公園の利用者や周辺住民が安心して公園を利用できるよう、次のとおり対応します。

(1) 地震災害

本公園は、茅ヶ崎市地域防災計画では、広域避難場所や、ヘリコプター臨時離着陸場所に指定されています。これらを踏まえ、大規模地震等の大規模災害発生時等には、県・地元自治体指定管理者が連携・協力して災害対応に努めます。

（２）気象災害（台風・大雨等）

台風や豪雨等の自然災害への脅威の高まりなどを踏まえ、応急対策等のマニュアルを作成し実践します。また、県、指定管理者及び防災機関との連絡体制を構築し、併せて、被害軽減のための対応を行います。

（３）公園の安全管理

園路や休憩施設、遊具などの公園施設は、専門業者による点検や公園管理者による日常点検、パトロールを定期的に行い、不具合の早期発見、早期対応を行います。

また、施設周辺は、除草や剪定をこまめに行うとともに、管理カメラにより園内状況を把握することで、周囲からの死角の解消、事件・事故の発生を未然に防止します。その他、新型コロナウイルス等の感染症への対応など、様々な危機への対応に努めます。

３－３ ゾーン別の方針

管理運営や改修等を重点的・効率的に実施していくために、園内をゾーンごとに区分し、ゾーンごとの方針を定めます。

（１）多目的ゾーン

多目的グラウンド（運動広場）があり、スポーツ、イベントなど多目的な利用を行うことができるゾーンです。

多目的グラウンドにおいては、明るく開放的な空間を維持しつつ、より多様なアクティビティを展開し、公園の利用度を高めるよう管理運営を行います。

（２）遊戯広場ゾーン

複数の遊具があり、子供たちが安心して楽しむことができるゾーンです。

主に子供たちを対象として、遊具により安全で快適に利用できるゾーンとして管理運営を行います。

（３）野球場ゾーン

少年野球場があり、野球を通して県民の健康の増進を図るゾーンです。

少年野球場においては、県民の健康の増進とスポーツの普及に寄与するよう、管理運営を行います。

【湘南汐見台公園ゾーン図】



3—4 整備の方針

公園の再整備・長寿命化などについては、本公園の役割等に照らし、長期的な視点に立つことを基本としますが、今後 10 年間を見据えた重点的な目標を踏まえ、10 年間の整備方針を設定し、整備を行うものとします。

整備にあたっては、財政面での制約が厳しくなる中、民間事業者の資金・人的資源・ノウハウといった活力を、県立都市公園の整備に活かす必要があることから、様々な公民連携の活用を検討します。

(1) 整備方針

湘南海岸と隣接する公園であることから、みどりを保全しつつ、公園付近に居住する子供から高齢者の方、障がいのある方等が、安全で安心して遊び、運動し、休憩できる公園を目指し、次を整備方針とします。

○誰もが利用しやすい公園とするため、ユニバーサルデザインを取り入れた施設の改修や更新を計画的に進めます。

○公園施設を安全、安心して利用できるよう、計画的に施設の改修や更新を行います。

○安全対策、利便性の向上に資する管理運営のための設備を設置します。

(2) おおむね 10 年以内に対応する主な事項

次の施設等については、速やかに着手することが望ましいため、重点的な取組を行います。

名 称	所在ゾーン	事業目的
遊具の改修	遊戯広場ゾーン	老朽化施設の改修等 ユニバーサルデザインへの対応
管理カメラの設置	全 域	安全対策
放送設備の設置	全 域	安全対策、利便性の向上
電気・機械・上下水道設備 の改修、更新	全 域	老朽化施設の更新等
グラウンドの改修	野球場ゾーン 多目的ゾーン	安全対策（野球場の芝生、土の改修） 老朽化施設の更新等（外周フェンス等）
公園施設の補修・修繕	全 域	老朽化施設の更新等 ユニバーサルデザインへの対応

※ 整備の優先順位は、施設の老朽化の程度、利用者からの要望、利用者への安全確保等の観点から、総合的に判断する。